



No. 73

昭和52年7月2日発行

福岡市西区西新6丁目

西南学院大学図書館

文献検索の苦勞

文学部教授 佐渡谷 重 信

明治三十年七月号の「文学界」に、なにがし「初めて外国文学を学びし人の感」という文章が発表され、その中に「ホオソルンが『猩染の文字』に見へし、男女の苦悶の如き、到底わが文学界にみるべからざるものなり」という言及がある。これは日本近代文学におけるホーソーンの評価を知るきわめて些細な文章であるが筆者「なにがし」は今日も不詳である。上田敏か、島崎藤村か、戸川秋骨かのいづれかであろう。このように、明治の文学者は非常に多くのペンネームを使用したので、文献を文学思潮の中に位置づけ、かつ正当な評価を下すことが研究者の必須の条件であるが、それがまた容易ではない。雑誌に発表された論文には無署名の場合もあり、これを検索する方法はのちに単行本に収録されたとき再調査の可能性はあるが、それ以外には手のうちようがなく私の頭痛のタネである。

研究者にとってペンネームを前もって知って置くことも義務であるかもしれない。ところが、例えば内田魯庵などは、或る男、以呂波生、XYZ、岡目八目生、DON八、鈍八、蔵風子、無無無、軽快子、溪々子など実にその数は百三十種類以上にのぼる。ペンネーム乱造の名人であった。この魯庵が多くの西洋文学を翻訳し、かつ日本文学を百三十の剣で切りまくったのである。

複雑怪奇な文献資料を初出稿にあたり、そこから必要な箇所を精選して引用する能力をもつことが研究者の条件であることは論を待たないが、文献表記の問題で苦勞は尽きない。

例えば明治三十八年九月二十日に発行された「中学世界」の《世界三十六文豪》の目次の人名に次のような表記がある——「ツルゲー子フ、レッ

シング、施対庵、ホーソルン、アンダーセン……」。ところが本文見出しには「ツルゲネーフ、レッツシング、施耐菴、ホーソルン、アンダァセン……」となり、明らかに表記が異っている。この場合、私は原則として本文見出を採用しているが、文献は正確であることが当然であり、拗音、促音にまで細心の注意を私は払っている。出版されている多くの研究書の中にはこうした文献の軽視や拗音、促音の無視が目立つことに私は我慢できない。さらに引用文の場合でも明治期の文章には傍線をはじめ、傍点、圏点が煩雑に付してある。

○◎●△ゝなどはやはり筆者の意のあるところを伝えようと苦心したのであり、私はこれらも無視しない。そして文章を引用する場合、まず雑誌に発表された初出稿を読み、さらにそれぞれの全集との相違（内容、表記）を十分に校訂することにしてはいる。その苦勞たるや一夜にして髪の毛がまっ白になる思いである。

単行本の場合も苦勞が尽きない。例えば明治二十年に出版された『名花之餘薫』（フランクリンの『自伝』の訳著）は表紙に「名花」となっているが、中扉の題名は『名華之餘薫』となっている。このように表紙と中扉で題名が異なることが少なくない。単行本の場合、私は中扉題名を採用しているが、全く現物を見たことのない読者がその正誤に疑問をもつのはやむを得ないことであろう。しかし、研究者の中には現物を見ないで文献を書き並べる者が少なくない此の頃であるので、私はあくまでも原典重視の実証主義という立場を貫いている。それでも人間の能力には限界があり、誤植をしたとき鉄棒が頭を突き抜ける思いがする。

参考図書紹介 その⑥

全国書誌 — 外国編 —

参 考 係

出版物の調査のためのツールということに重点をおいたため、厳密に全国書誌でなく、蔵書目録、総合目録が含まれています。書名のあとの年代は本館所蔵年を示す。

(1) イギリス

1. **British Books in Print** (イギリス市販図書目録) 1969—

その年以前に出版されたものでも、そのときに入手可能なものは含まれている。

著者・書名から検索できる。

2. **Cumulative Book Index** 1957—

イギリスだけでなく、英語で書かれた図書を全て網羅する世界書誌といわれている。月刊で刊行され、季刊、年刊の累積版がでる。著者名、書名、主題から検索できるようになっている。

3. **British Museum. general catalog of printed books** —1972

全国書誌とは違うが、当初から納本制度をとっているため、全イギリスの刊行物が含まれているので、全国書誌として出版物の調査をするのに有効である。イギリスだけでなく、ドイツ、フランスの古い図書も入っていて、400万以上の記入を含み、世界最大の目録と言われている。

(2) ドイツ

1. **Verzeichnis lieferbarer Bücher** (ドイツ市販図書目録) 1974/75—

Books in Print (後述) に相当するもので、1,900社、24万タイトルを収録。東ドイツは含まれていない。

出版社名リスト、シリーズ一覧書名、事項索引およびシリーズ名略号索引等を含み有用である。

2. **Gesamtverzeichnis des deutschsprachigen Schrifttums (GV)** 1911—1965

1976年より出版開始、3年余で完結。1911—1965年までの間に出版された、ドイツ語を用いている図書約300万点以上をアルファベット順に収録。市販された図書は全点収録されているのは言うまでもなく、市販されなかったものでも重要なものは全て収録され、かつ、学位論文は全点収録されている。全150巻、現在30巻まで入っている。

(3) フランス

1. **La Librairie Française, 1956—1965**

1956—1965年の10年間に出版されたフランス語で書かれた図書の調査をするのに有用である。著者、書名それぞれ2巻よりなっている。

2. **Le Catalogue de l'Édition Française** (フランス市販図書目録) 1970—

Books in Print (後述) に相当するもの。

3. **Bibliographie de la France (Biblio)** 1967—

週刊で刊行され、年刊の累積版がでる。Bibliothèque Nationale (後述) への納本を基礎にして編さんされた書誌である。

これの10年間の累積版が **La Librairie Française** (前述) となる。

4. **Bibliothèque Nationale. catalogue général des livres imprimés. 1897—1973**

フランス国民図書館は納本に基礎をおく図書館なので、その蔵書目録は、フランス出版の図書について調査する基礎となるものです。収録の年度は巻によって異なる。出版の時期現在になっており、著者名目録ではあるが、個人著者のみを含んでいる。

(4) アメリカ

1. **Books in Print** (アメリカ市販図書目録) 1969—

市販図書目録として最も代表的なもので、著者、書名、シリーズ名からの検索に有用で、これの主題からアプローチするものに次のものが出される。

Subject Guide to Books in Print

2. **Cumulative Book Index** (前述)3. **L. C. National Union Catalog** —1972

この目録は、当初はLCの所蔵目録だけだったが、1956年以降は北アメリカの750以上の図書館から報告された単行書の記入を含むことになり、現在では世界中に12の海外事務所を設けて世界のその地域の学術書を積極的に収集して目録カードとともにLCに送っている。日本にもこの事務所が東京にあり、日本出版貿易がこの業務を行なっている。世界最大の規模の総合目録と言われています。LCの、時にはDCの分類記号、および tracing も入っており、書誌としての利用はもとより、目録・分類・件名などの作業に強力かつ有用である。

☆ ニュース・お知らせ ☆

〈図書館委員会〉 52.6.9 (木)

議 題

- ・52年度私大助成申請順位について。
- ・52年度図書館資料費予算仮配分について。
- ・雑誌仮配分について。

報告事項

- ・私大西地区部会研究会開催について。
- ・コピー機器の件。
- ・資料収集について。
- ・館内冷房について。
- ・法令集等(洋)の加除方法について。
- ・大学院資料費および西南大助成の予算配分について。
- ・オープン雑誌の取扱いについて。

〈研修・出張〉

- ・九州地区大学図書館協議会 総会
S. 52.5.10 (火) 於：はかた会館
出席者：木村館長・刀根司書長・今永係長
- ・福岡県・佐賀県大学図書館協議会 総会
S. 52.5.27 (金) 於：九州工業大学
出席者：刀根司書長・杉本課長補佐
- ・私大図書館協会西地区部会および役員会
S. 52.6.2 (木) 午後、3 (金) 於：天理大学
出席者：刀根司書長
- ・資料収集
S. 52.6.2 (木) 午前 刀根司書長
大阪市(総合計画局・経済局)、大阪商工会議所、大阪府立商工経済研究所
- ・電算機 HITAC 講習会 於：天神ビル
S. 52.6.6,7 コボルディスク
出席者：杉野氏
S. 52.15~17 コボル基礎
出席者：香川氏
S. 52.20~22 コボル上級
出席者：香川氏

〈冷房装置設置〉

- ・2階閲覧室・事務室および5階1部
- ・工事期間 6月6日から6月下旬

〈奉仕係より〉

夏休みも近づき休暇中どの様に過ごそうかいろいろと計画を練っていらっしゃることでしょう。図書館にもやっと2・5階だけではありますが冷房が入り、今年からは快く読書がしてもらえそうです。いや、冷房が入ったので満員御礼かも……。 (恐々としながら) 期待しています。それにしても工事の間、2階閲覧室を閉室して利用者の方々に御不自由をかけたことが、騒音にもめげず、3・4階を利用された方々には脱帽ノ成果が上って難関を突破されます様に。51年度の利用統計を裏面に載せていますが、前回記載した49・50年度統計と較べてみると50年度に下がっていた利用率が少しではありますが伸びてきています。利用が多くなればそれだけ奉仕業務もいろいろなケースが増えて煩雑になることでしょすが利用者の皆様と協力しあって御要望にこたえたいと思います。(Y.F.)

告知板

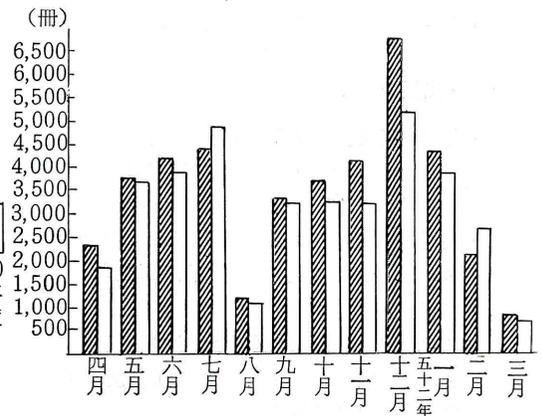
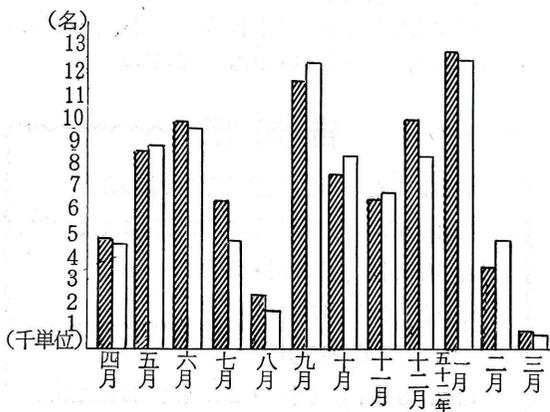
- 7月1日(金)より夏季長期貸出をします。
冊数は5冊以内、返却期限は9月20日(火)まで
- 夏季休暇中の開館時間・休館日
月～金 9時～17時 } ただし学習室は閉室。
土 9時～12時 }
- なお、8月1日(月)・2日(火)は職員修養会のために休館します。
- 卒業年次生の為の特別利用
①貸出
卒論作成のための貸出があります。通常の貸出のほかに3冊以内、1カ月間利用することが出来ます。グリーン卒論用帯出証(貸出証)で利用します。
②卒業論文の閲覧
卒論作成の参考に諸先輩の卒論を閲覧することが出来ます。
①、②いずれもゼミ担当の教授の承認を得なければなりませんので、希望者はあらかじめ受付に申し出て下さい。

昭和51年度 図書館利用統計

◀ どんな内容のものがどれだけ増加したか

Table with 12 columns (Classification, 000, 100, 200, 300, 400, 500, 600, 700, 800, 900, Total) and 5 rows (Andon, Yonhon, Total, Previous Year, Total).

◀ この2年間にどれだけ利用されたか



◀ その他の利用統計

- 文献複写
ゼロックス 85件 (113)
リコーP900 2,530件 (1,668)

Table with 2 columns: User Type (Student, Research, Public, Outside) and Count (51/50).

- 特別利用者 172名 (147)

Table with 2 columns: Special User Type (Graduate, Lecturer, Other) and Count (51/50).

- 視聴覚機材貸出 37件
○ 学生購入希望 130件
○ 投書 2件
○ 紛失弁償図書 23冊

- 閉架図書閲覧者 1,488名

Table with 2 columns: Access Type (Graduation Thesis, Books, Library, Other) and Count.

※ () は50年度

昭和52年度 指定図書目録

(Reserved Books)

指定図書とは、講義担当の先生方が、その講義に直接関連して学生に必ず参考にしてもらいたい図書を指定されたものです。年間を通じて2階閲覧室に備えております。なお、講義区分は学生便覧を参考にしました。

教養課程・文学部 (国際文化)

- | | | | | |
|--|---------------|------------------------|---|---------|
| 荒井 洋一 <ラテン語初級Ⅱ> | 羅典文法 サン・スルピス会 | 光明社 | 法学学習案内 中川 淳 | 日本評論社 |
| 新ラテン文法 松平千秋 (他) | | 南江堂 | 法令用語の常識 林 修三 | 日本評論社 |
| Latin grammar Gildersleeve Macmillan | | | 憲法と裁判 今村成和 | 北海道大学 |
| Latin : An intensive course Moreland (他) | | Univ. of California P. | 私の会った明治の名法曹物語 小林俊三 | 日本評論社 |
| | | | 小樋井 滋 <哲学> | |
| | | | 哲学概論 西田幾太郎 | 岩波書店 |
| | | | <倫理学> | |
| 古沢 嘉生 <キリスト教学Ⅳ> | バッハ ガイリンガー | 白水社 | カント 岩崎武雄 | 勁草書房 |
| | バッハ レーマン | 音楽之友社 | 孤独と愛 ブーバー | 創文社 |
| | バッハ マルセル | 白水社 | 市民社会と社会主義 平田清明 | 岩波書店 |
| | バッハ 音楽現代 | 芸術現代社 | 夜と霧 フランクル | みすず書房 |
| | 現代のバッハ像 角倉一朗 | 白水社 | <倫理思想史> | |
| | <音楽> | | 西洋倫理思想史 小倉志祥 | 学文社 |
| 西洋文化と音楽 上・中・下 ラング | | 音楽之友社 | <近代文化に関する特講Ⅲ> | |
| 西洋音楽史入門 ハード | | 音楽之友社 | ブーバー 平石善司 | 日基教団出版局 |
| 平野 正 <東洋史学 (1) (2)> | | | ブーバーとの対話 コーリン | ヨルダン社 |
| 中国革命の知識人 平野 正 | | 日中出版 | 久屋 孝夫 <英語 (1)> | |
| 中国共産党史資料集1~12 | | | 英米の辞書 永嶋大典 | 研究社 |
| 国際問題研究所中国部会 | | 勁草書房 | 英語辞書の知識 佐藤 弘 | 八潮出版社 |
| 王明回想録 王明 | | 経済往来社 | 英語の辞書の話 加島祥造 | 講談社 |
| 統一戦線の歴史 労働運動史研究会 | | 労働旬報社 | <英語(2)> | |
| 統一戦線史序説 中村賢二郎 | | 大月書店 | 家族を中心とした人間関係 中根千枝 | 講談社 |
| | | | タテ社会の人間関係 中根千枝 | 講談社 |
| <文献講読> | | | 閉された言語・日本語の世界 鈴木孝夫 | 新潮社 |
| 中国現代政治史 池田 誠 | | 法律文化社 | 松本 達郎 <自然科学概論> | |
| 中国革命の嵐の中で 中西 功 | | 青木書店 | Readings in the earth sciences Vol. 1-3 Freeman | |
| 中国国民革命史の研究 野沢 豊 (他) | | 青木書店 | 森 泰 男 <キリスト教学Ⅱ> | |
| 中国共産党史序説 上・下 宇野重昭 | | NHK | イエスとの出会い マシア | 新教出版社 |
| 毛沢東研究序説 今堀誠二 | | 勁草書房 | ケルケゴールにおける「苦悩」の世界 | |
| 泉 昭雄 <キリスト教学2年次> | | | 橋本 淳 | 未来社 |
| キリスト教信仰概説 佐藤敏夫 | | 福音と現代社 | キリスト教入門 岩村信二 | キリスト新聞社 |
| | | | パンセの原点をさぐる 田辺 保 | 新教出版社 |
| <ラテン語初級Ⅰ> | | | 対話的思考 金子晴勇 | 創文社 |
| 羅和辞典 田中秀史 | | 研究社 | <キリスト教学Ⅲ> | |
| | | | アウグスティヌス「神の国」ワンド | 日基教団出版局 |
| <近代文化に関する特講> | | | ゲルマンとローマ 長友栄三郎 | 創文社 |
| アメリカ哲学 上・下 鶴見俊輔 | | 講談社 | キリスト教の源流 石原 謙 | 岩波書店 |
| 唐木田 芳文 <基礎演習> | | | ローマの歴史 モンタネッリ | 中央公論社 |
| 自然科学の哲学 ヘンベル | | 培風館 | 世界の歴史 3 弓削 達 | 講談社 |
| 川上 宏二郎 <法 学> | | | | |
| 法学読書案内 日本評論社 | | 日本評論社 | | |

- <キリスト教学Ⅳ>
 神の言葉 II/1~II/2 バルト 新教出版社
 根源的論理の探究 松村克己 岩波書店
 救済史の神学 山本 和 創文社
 道の学び 猪城博之 梓書院
 喜びに生きる 佐竹 明 新教出版社
 <ラテン語中級>
 Dialogus Laelius de amicitia Cicero Oxford Univ. P.
 ラテン語四週間 村松正俊 大学書林
 De oratore Cicero Hildesheim
 歴史 第1巻 グレゴリウス 東海大学出版会
 ヨーロッパの暗黒時代 兼岩正夫 河出書房新社
 <基礎演習>
 ギリシア人と非理性 ドッズ みずす書房
 ギリシア思想の素地 久保正彰 岩波書店
 ホメロスの英雄叙事詩 高津春繁 岩波書店
 ホメロスの世界 藤縄謙三 角川書店
 世界の歴史 2 秀村欣二(他) 講談社
 中島 和男 <西洋文学>
 ドイツ文学 古島 茂(他) 朝日出版社
 パルチヴァール エッセン/パハ 郁文堂
 西欧精神の探究 堀米庸三 NHK
 トリスタンとイゾルデ シュトラースブルフ 郁文堂
 <ドイツ語中級>
 Der grosse Duden全10巻 Bibliographisches Institut
 Ullstein Lexikon der deutschen Sprache
 西原 忠毅 <英語>
 英語慣用句集 西原忠毅(他) 松柏社
 英単語記憶の工夫 西原忠毅(他) 開文社
 西井 龍生 <法学>
 労働法の解釈理論 沼田稲次郎 有斐閣
 岡田 武彦 <東洋古典思想>
 中国の思想家 上・下 東大中国哲学研究室 勁草書房
 中国の哲学 阿部吉雄 明德出版社
 太田 和男 <フランス語(5)>
 Le français et la vie, t. I Mauger Hachette
 関谷 定夫 <キリスト教学Ⅲ>
 沈黙の世界史 I 江上波夫 新潮社
 大世界史 I 三笠宮崇仁 文芸春秋社
 岩波講座「世界歴史」 I 岩波書店
 歴史はスモールに始まる クレーマー 新潮社
 世界の歴史 2 筑摩書房
 <キリスト教学Ⅳ>
 沈黙の都市・聖なる石 ランディ 学生社
- 聖書の原型99の謎 高橋正雄 産報
 世界の歴史 2 岸本通夫 河出書房
 図説世界の歴史 イエスの歩いた道 パクス 学研
 図説世界の歴史 モーゼの歩いた道 パールマン 学研
 ヤング, H. <フランス語>
 Programmed French, reading & writing
 book 1-3, Elaime Behavioral Research Laboratories
 文 学 部 (英語・英文)
 安徳 典光 <英作文>
 英語語法・あ・ら・かると 山田政美 文建書房
 英語の前置詞 小西友七 大修館
 英語シノニムの語法 小西友七 研究社
 翻訳 ブラネン 研究社
 修辞法と英文構成 皆川三郎 竹村出版
 江崎 義彦 <英文学講読>
 講座英米文学史 3 加納秀央(他) 大修館
 虚空の開拓 上島建吉 研究社
 燃える泉 鈴木 弘 北星堂
 Shelley Ridenour Prentice-Hall
 空と夢 バッシュラール 法政大学出版局
 福田 靖 <貿易論・商業英語>
 貿易経営論 磯田敬一郎 晃洋書房
 国際貿易英語 島谷剛三 成美堂
 国際企業論 磯田敬一郎 ミネルヴァ書房
 世界経済と多国籍企業 野村昭夫 東洋経済
 総合商社 塩田長英 日経新聞社
 <実務英語講読・演習>
 International marketing management Livingstone Macmillan
 International marketing strategy Thorelli Penguin
 The multinational company Kolde Heath
 古屋 靖二 <演習>
 Arthur Miller Moss Twayne
 Arthur Miller Nelson Peter Owen
 現代演劇 12 現代演劇研究会 南雲堂
 Tennessee Williams Falk Twayne
 Tennessee Williams Nelson Peter Owen
 <英文学講読>
 ハムレット シェイクスピア 新潮社
 ハムレットの悲劇 大山俊一 篠崎書林
 Hamlet & the philosophy of literary criticism Weitz Univ. of Chicago

- Shakespeare Jump Macmillan
 What happens in Hamlet Wilson Cambridge
 ホートン, F.M. <スピーチI>
 The fundamentals of persuasive communication
 Scheidel Eichosha
 The fundamentals of rhetorical communication
 McCroskey Eichosha
 <演 習>
 Analyses of British public address Boren Eichosha
 The fundamentals of group discussion
 Cameron Eichosha
 泉 マス子 <スピーチII 前期>
 Interpretative reading Lowrey & Johnson
 Appleton-Century-Crofts
 Speech Mulgrave Barnes
 <コミュニケーション概論 前期>
 Basic readings in communication theory
 Mortensen Harper
 文化とコミュニケーション 加藤秀俊 思策社
 The process of communication Berlo Rinehart
 木下 浩利 <英語学概説>
 言語学史 興津達朗 大修館
 <英文法>
 変形文法の軌跡 梶田 優 大修館
 <英語学特研(研究科)>
 The acquisition of syntax in children from
 5 to 10 Chomsky M. I. T.
 Evaluation of theories on child grammars
 Ton van der Greest Morton
 Predication Wall Morton
 Sentences children use Menyuk M. I. T.
 Studies on child language and aphasia
 Jakobson Morton
 黒 瀬 保 <英文学>
 Boethius Page Harvard
 Plato VII Timaeus Page Harvard
 The poetical works of Chaucer Robinson
 Houghton Mifflin
 真 鍋 誠 <英文学講読>
 D.H.ロレンス 北沢滋久 墨水書房
 D.H.ロレンス 倉持三郎 荒竹出版
 見者ロレンス 入江隆則 講談社
 ロレンス文学の世界 柴田多賀治 八潮出版社
 思想の冒険 山川鴻三 研究社
 西原 忠毅 <英語音声学>
 英語音声学の理論と実践 西原忠毅 小出書店
 An introduction to the pronunciation of English
 Gimson Arnold
 <演 習>
 英語慣用句集 西原忠毅(他) 松柏社
 英単語記憶の工夫 西原忠毅(他) 開文社
 岡 正 樹 <英文法>
 英語学体系4 大田 朗(他) 大修館
 現代の英文法 荒木一雄 研究社
 Meaning and the English verb Leech Longman
 Towards a semantic description of English
 Leech Longman
 佐渡谷 重信 <米文学史>
 アメリカの南部 大橋健三郎(他) 研究社
 現代アメリカの小説家たち ムーア 評論社
 根源的な無垢 ハッサン 新潮社
 ノーマン・メイラーの世界 佐渡谷重信 評論社
 総説アメリカ文学史 大橋健三郎(他) 研究社
 <比較文学>
 日本文学における近代 芳賀 徹(他) 東大出版会
 日本近代文学の成立 上・下 佐渡谷重信 明治書院
 田中 輝雄 <英文学講読>
 The Scarlet Letter 深沢由次郎 研究社
 Twentieth century interpretations of Miss
 Lonelyhearts Prentice-Hall
 Twentieth century interpretations of the
 Scarlet Letter Prentice-Hall
 文 学 部 (仏語・仏文)
 有 田 忠 郎 <フランス語文法>
 フランス文法事典 朝倉孝雄 白水社
 新フランス広文典 目黒三郎(他) 白水社
 <演 習>
 パルチヴァール エッセンバツハ 郁文堂
 中 村 栄 子 <フランス語作文 II>
 フランス文法事典 朝倉孝雄 白水社
 フランス語熟語 白水社
 現代フランス語法辞典 大修館
 中 村 義 男 <実務フランス語>
 La bonne correspondance Fontenay Nathan
 太 田 和 男 <フランス文学史>
 フランス文学史ノート 河盛好蔵(他) 駿河台出版社
 立体フランス文学 篠沢秀夫 朝日出版社
 <演 習>
 フランス文化論 クルスチウス みすず書房
 末 松 寿 <フランス文学講読>
 プレヒト戯曲全集 I プレヒト 白水社

- | | | | | |
|------------------------------------|-------------------|----------|--------------------------|---------|
| En attendant Godot | Beckett | Minuit | 粉飾決算 日本公認会計士協会 | 第一法規 |
| La littérature française | Tom. 5 | | 意思決定と現代会計 諸井勝之助 | 中央経済社 |
| | Lagarde (et al.) | SEDES | 管理会計研究 辻 厚生 | 同文館 |
| ピランデルロ名作集 | ピランデルロ | 白水社 | わかりやすい管理会計入門 滝川祐治 | 同文館 |
| Le theatre d'avant-garde en France | Pronko | Denoël | 糸 園 辰 雄 <商学総論> | |
| <演 習> | | | 現代商業経済論 森下二次也 | 有斐閣 |
| Essai sur l'origine des langues | Rousseau | Ducros | マーケティング チャネル行動論 風呂 勉千倉書房 | |
| 根源の彼方に | デリダ | 現代思潮社 | 商業の経済理論 森下二次也 (他) | ミネルヴァ書房 |
| Le siècle des lumières | Goulemot (et al.) | Seuil | <中小企業論> | |
| 透明と障害 スタロバンスキー | | みすず書房 | 中小企業論 藤田敬三 (他) | 有斐閣 |
| 文 学 部 (児童教育学科) | | | 日本中小工業の研究 小宮山琢二 | 中央公論社 |
| 古沢 ユキエ <演習> | | | 日本産業構造と中小企業 藤田敬三 | 岩波書店 |
| 新しい楽典 野崎 哲 | | 音楽之友社 | 小 森 俊 介 <マーケティング論> | |
| 新しい音楽通論 三室戸文光 (他) | | 音楽之友社 | 現代の流通システムと消費者行動 | |
| 実用和声学 中田喜直 | | 音楽之友社 | 田村正紀 | 日経新聞社 |
| 日本語発音アクセント辞典 NHK | | 大雅堂 | 計量マーケティング入門 ジョルスン (他) | 有斐閣 |
| 音楽辞典 | | 音楽之友社 | マーケティング経営システム論 山下隆弘 | 白桃書房 |
| 堺 太 郎 <社会福祉学 I> | | | 流通経路構造論 バックリン | 千倉書房 |
| 解説社会福祉 一番ケ康子 | | 医歯薬出版 | 流通研究入門 正・続 林 周二 | 日経新聞社 |
| 社会福祉事業辞典 | | ミネルヴァ書房 | <広告論> | |
| <保育実習 I・III> | | | コミュニケーション行動の理論 | |
| 施設保育・養護の実際 小林提樹 (他) | | 日本小児医事出版 | 慶応大学新聞研究所 | 慶応通信 |
| 商 学 部 | | | 広告英語辞典 坂本 登 (他) | 誠文堂新光社 |
| 古 林 輝 久 <経営労務論> | | | 広告用語小辞典 電通 | 実業之日本社 |
| 経営労務論研究 副田満輝 | | ミネルヴァ書房 | マス・コミュニケーションの研究 | |
| 日本近代化論と歴史像 金原左門 | | 中央大学出版 | 生田正輝 | 慶応通信 |
| 日本の経営環境 宇野政雄 | | 日経新聞社 | <外書講読 I> | |
| 生産と労働の経営理論 笹川儀三郎 (他) | | ミネルヴァ書房 | 社会主義経済講義 野々村一雄 | 青林書院新社 |
| 組織と運動の理論 塩原 勉 | | 新曜社 | ソ連の経済論争 フェルカー | 鹿島出版 |
| <労務管理論> | | | ソヴェト学入門 野々村一雄 | 中央公論社 |
| 現代日本思想史 全5巻 宮川 透 (他) | | 青木書店 | ソヴェトの経済力 野々村一雄 | 岩波書店 |
| 技術論争史上・下 中村静治 | | 青木書店 | 野 藤 忠 <経営学史> | |
| 日本的経営の論理 津田真徹 | | 中央経済社 | ドイツ経営学説史 海道 進 (他) | ミネルヴァ書房 |
| 労使関係における変化と対応 三藤 正 | | 千倉書房 | ドイツ経営共同体論史 大橋昭一 | 中央経済社 |
| 転換期の企業労務 角谷登志雄 (他) | | ミネルヴァ書房 | ドイツ経営組織論 吉田 修 | 森山書店 |
| 井上 康 男 <原価計算論> | | | 経営経済学 シェーンブルーク | 有斐閣 |
| 演習原価計算論 井上康男 | | 同文館 | 経営経済学の展開 永田 誠 | 森山書店 |
| 原価会計演習 西沢 脩 | | 同文館 | <演 習> | |
| 為替変動会計 日本公認会計士協会 | | 中央経済社 | ドイツ経営学 市原季一 | 森山書店 |
| 資金計画のたて方 染谷恭次郎 | | 中央経済社 | ドイツ経営政策 市原季一 | 森山書店 |
| わかりやすい海外取引会計 西方康一 | | 中央経済社 | 経営学論考 市原季一 | 森山書店 |
| <管理会計論> | | | 西独経営経済学 市原季一 | 森山書店 |
| 貿易会計の実務 小堀好夫 | | ダイヤモンド社 | 西独経営社会学 市原季一 | 森山書店 |
| | | | 岡本 幸 雄 <経営史> | |
| | | | 経営史 山下幸夫 (他) | 日本評論社 |

日本経営史講座 1～6 日経新聞社
 日本経営史を学ぶ 1～3 小林正彬 (他) 有斐閣
 <演習 I・II>
 近代化と日本の工場 マーシュ 東大出版会
 日本経済の近代化序説 大山敷太郎 同朋舎
 白樫 三四郎 <経済心理学>
 新しい管理者像の探究 フィードラー 産業能率短大
 グループ・ダイナミックス
 カートライト (他) 誠信書房
 グループ・ダイナミックス 三隅二不二 共立出版
 管理者のための行動科学入門 ハーシー (他)
 日本生産性本部
 組織変革とPM理論 集団力学研究所
 ダイヤモンド社
 <演習 II>
 科学論文の書き方 田中義磨 (他) 養賢堂
 感受性訓練 ブラッドフォード 日本生産性本部
 教育と心理のための推計学 岩原信九郎
 日本文化科学社
 ノンパラメトリック統計法 岩原信九郎
 日本文化科学社
 <外書講読 II>
 社会心理学 水原泰介 東大出版会
 社会心理学 ニューカム (他) 岩波書店
 心理学辞典 園原太郎 (他) ミネルヴァ書房
 心理学的社会心理学 中村陽吉 光生館
 態度変容の社会心理学 原岡一馬 金子書房
 高橋 貞夫 <労働法>
 経営参加の理論と展望 日本労働協会
 日本の労使関係と賃金決定 石田英文
 東洋経済
 労働経済学のフロンティア 島田晴雄
 総合労働研究所
 労働経済の理論 隅谷三喜男 東大出版会
 職場の労使関係と参加 小池和男 東洋経済
 丑 山 優 <経営財務論>
 現代株式会社の支配機構 片山伍一 (他)
 ミネルヴァ書房
 株式会社の経済理論 後藤泰二 ミネルヴァ書房
 経営財務論 岩田巖雄 (他) 日本評論社
 経営財務論 片山伍一 (他) ミネルヴァ書房

経済学部

吾郷 健二 <国際経済論>
 管理通貨と金融資本 川合一郎 有斐閣

日本民族の自立と食生活 農山漁村文化協会
 世界経済と多国籍企業 野村昭夫 東洋経済
 戦後世界の通貨体制 大島 清 東大出版会
 資本輸出論と南北問題 柳田 侃 日本評論社
 <演習 I>
 第三世界の経済構造 湯浅赴男 新評論
 リストとウェーバー 住谷一彦 未来社
 マルクスの後進国革命像 淡路憲治 未来社
 成長と福祉の近代経済理論 末永隆甫 世界思想社
 世界資本主義と低開発 フランク 拓植書房
 古川 卓 萬 <財政学総論>
 現代日本地方財政史 上 藤田武夫 日本評論社
 現代資本主義と国家 加藤陸夫 (他) 有斐閣
 日本公債論 鈴木武雄 金融財政事情研究会
 財政学 佐藤 進 税務経理協会
 原田 三喜雄 <日本経済史>
 日本経済史 永原慶二 (他) 有斐閣
 日本経済史 山口和雄 筑摩書房

<農業政策論>

Economic development past and present

Gill Prentice-Hall

経済発展論 ギル 東洋経済
 経済発展論 上・下 キンドルバーガー 好学社
 南北問題 川田 侃 東大出版会
 南北問題 森田桐郎 日本評論社
 農業白書 昭和51年度版 農林省 農林統計協会
 農業発展の経済学 メラー 時事通信社

<演習 I・II>

産業構造の長期ビジョン 昭和52年 通商産業調査会
 産業構造論 初版・第2版 篠原三代平 筑摩書房
 昭和50年代前期経済計画 経済企画庁 大蔵省印刷局
 昭和経済史 有沢広己 (他) 日経新聞社
 川島 信義 <経済学史>
 「国富論」の成立 経済学史学会 岩波書店
 マーシャル 馬路啓之助 勁草書房
 木村 毅 <社会政策総論>
 フランス労働者政策史論 平 実 晃洋書房
 国家独占資本主義の展望 平 実 晃洋書房
 社会政策論の史的発展 大河内一男 有斐閣

<社会政策各論>

厚生白書 昭和51年版 厚生省 大蔵省印刷局
 労働白書 昭和51年版 労働省 大蔵省印刷局
 労働問題と中小企業 加藤誠一 (他) 同友館
 生活水準 伊藤秋子 光生館
 社会保障 平田富太郎 日本労働協会

<演習 I・II>

日本の労使関係と賃金決定 石田英夫 東洋経済
 日本労働経済 山下不二男 日本労働協会
 労働経済学のフロンティア 島田晴雄

総合労働研究所

労働経済の理論 隅谷三喜男 東大出版会

三上 操 <統計学総論>

応用推計学 三上 操 内田老鶴園

統計概論 森田優三 日本評論社

統計的推測 三上 操 筑摩書房

<演習 I>

Introduction to operations research

Churchman Toppan

Microeconomic theory Henderson McGraw-Hill

オペレーションズ・リサーチ

サシーニ 紀伊国屋書店

Operations research Sasien (et al.) Toppan

オペレーションズ・リサーチ入門 上・下

チャーチマン (他) 紀伊国屋書店

新谷 正彦 <経済原論 A>

現代マクロ経済学 ハイブロンナ 学研

現代ミクロ経済学 ハイブロンナ 学研

経済学 上・下 サムエルソン 岩波書店

経済学原理 上・下 スーツ 学研

経済理論 ベッカー 東洋経済

<経済統計論>

経済分析のためのデータ解説 日経新聞社

経済指標の見方・使い方 阿部喜三 日本評論社

経済統計講義 伊太地良太郎 (他) 青林書院

経済統計論 溝口敏行 東洋経済

<演習 I>

経済発展と日本の経験 大川一司 大明堂

日本経済の構造 大川一司 勁草書房

日本の経済成長 大川一司 (他) 東洋経済

戦前期日本経済成長の分析 中村隆英 岩波書店

数量経済史入門 新保 博 (他) 日本評論社

<演習 II>

A century of agricultural growth in Japan

Hayami Yujiro 東大出版会

動力革命と技術進歩 南 亮進 東洋経済

近代日本の経済発展 大川一司 (他) 東洋経済

日本経済の長期分析 大川一司 (他) 日経新聞社

日本経済の転換点 南 亮進 創文社

時 政 島 <産業連関論>

産業連関論 金子敬生 (他) 有斐閣

産業連関論 レオンティフ 岩波書店

<演習 I・II>

経済成長論 武野秀樹 (他) 有斐閣

国民所得理論 宮沢健一 筑摩書房

マクロ経済学要論 伊東正則 (他) 有斐閣

高橋 貞夫 <労働法>

経営参加の論理と展望 日本労働協会

日本の労使関係と賃金決定 石田英文 東洋経済

労働経済学のフロンティア 島田晴雄

総合労働研究所

労働経済の理論 隅谷三喜男 東大出版会

職場の労使関係と参加 小池和男 東洋経済

法 学 部

川上 宏二郎 <行政法 I>

行政法 1 南 博方 (他) 有斐閣

行政法講義 上巻 杉村敏正 有斐閣

行政法総論 広岡 隆 ミネルヴァ書房

行政法総論 I 須貝脩一 有信堂

行政法要論 原田尚彦 学陽書房

<行政 II>

注釈行政不服審査法 南 博方 (他) 第一法規

行政法 2・3 南 博方 (他) 有斐閣

司法権の限界 田中二郎 弘文堂

<演 習>

行政法演習 I・II 田中二郎 (他) 有斐閣

行政法総則 川西 誠 (他) 成文堂

行政救済法 川西 誠 (他) 成文堂

セミナー行政法 田中館照橋 自治日報社

河 島 幸夫 <政治学原論>

ドイツ第二帝制史研究 木谷 勤 青木書店

ドイツ社会主義史 上・下

メーリング ミネルヴァ書房

近代ドイツ史 I・II マン みすず書房

マックス・ウェーバー I・II

ウェーバー みすず書房

支配の社会学 I・II ウェーバー 創文社

<政 治 史>

ドイツ史 林健太郎 山川出版社

トーマス・マン全集 第10・11巻 新潮社

ワイマール共和国の政治思想 ゾントハイマー

ミネルヴァ書房

ヴァイマル共和国史 ローゼンベルク 東邦出版社

全体主義の起源 I~III アーレント みすず書房

<基礎演習>

バルメン宣言研究 雨宮栄一 日基督教団出版局

ドイツ文学史 佐藤晃一 明治書院

- 現代ヨーロッパの精神 加藤周一 岩波書店
 表現主義 ウィレット 平凡社
 政党政治の社会学 ミヘルス ダイヤモンド社
 <外書講読>
 ドイツ近代憲法史 山田 晨 東大出版会
 独ソ不可侵条約論 尾上正男 有信堂
 マックス・ヴェーバー研究 中村貞二 未来社
 西ドイツの政治機構 清水 望 成文堂
 ヨーロッパのニヒリズム レーヴィット 筑摩書房
 <演 習>
 現代キリスト教の成立 石井裕二 日基督教団出版局
 現代日本の宗教と政治 笠原一男(他) 新人物往来社
 国家と宗教 中山健男 有信堂
 政治と宗教 真下信一(他) 時事通信社
 政治と宗教 山本 和 教文館
 中 森 宏 <民事訴訟法Ⅰ・Ⅱ・演習>
 破産法 山木戸克巳 青林書院
 考える民事訴訟法 新堂幸司(他) 弘文堂
 強制執行法 菊井維大 有斐閣
 民事訴訟法 新堂幸司 筑摩書房
 民事訴訟法講義 小野木常(他) 有斐閣
 倒産処理法 谷口安平 筑摩書房
 西 井 龍 生 <民法Ⅲ・Ⅳ>
 注釈民法 全26巻 中川善之助(他) 有斐閣
 民法学 1-7 奥田昌道(他) 有斐閣
 岡 本 順 一 <国際政治論>
 国際関係の理論と現実 アロン 法律文化社
 高 橋 貞 夫 <社会法Ⅰ>
 不当労働行為 峯村光郎 総合労働研究所
 官公労働者の争議権 深山喜一郎 法律文化社
 労働判例百選 (ジュリスト) 有斐閣
 労働法概論 峯村光郎 有斐閣
 労働組合法の基礎 本多淳亮(他) 青林書院
 <社会法Ⅱ>
 労働法 1・2 片岡 昇 有斐閣
 労働法の解釈理論 沼田稲次郎(他) 有斐閣
 労働基準法の基礎 青木宗也(他) 青林書院
 社会保障法の現代的課題 角田 豊 法律文化社
 新労働基準実例百選 (ジュリスト) 有斐閣
 <基礎演習>
 現代基本権の展開 小林直樹 岩波書店
 現代における権利とはなにか 伊藤正己(他) 有斐閣
 人権序説 井上 茂 岩波書店
 教育と人権 堀尾輝久 岩波書店
 思想の自由 長谷川正安 岩波書店
 <演 習>
 演習判例講座 労働法 久保敬治 世界思想社
 労働法演習 石井照久(他) 有斐閣
 労働法判例 青木宗也(他) 有斐閣
 労働法の判例(基本判例シリーズ) 有斐閣
 田 村 茂 夫 <商法Ⅱ>
 注釈会社法 1-10 有斐閣
 判例商法Ⅰ・Ⅱ 竹内昭夫 弘文堂
 <演 習>
 演習商法(会社)上・下 青林書院新社
 判例商法Ⅰ・Ⅱ 竹内昭夫 弘文堂
 田 辺 康 平 <商法Ⅲ・Ⅳ>
 註釈火災保険普通保険約款 田辺康平 日本評論社
 判例商法Ⅰ・Ⅱ 竹内昭夫 弘文堂
 保険法 田辺康平 ミネルヴァ書房
 商法入門 1・2 河本一郎(他) 有斐閣
 手形法・小切手法 本間輝雄(他) 法律文化社
 <演 習>
 海上保険講義要綱 葛城照三 早大出版部
 海商法・保険法 石井照久(他) 勁草書房
 コメンタール商行為法 田中誠二(他) 勁草書房
 手形・小切手法を学ぶ 菅原菊志(他) 有斐閣
 手形・小切手の基礎 服部栄三(他) 青林書院新社